

IP Communicator に関連付けられた IP Phone を削除できない

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco IP Communicator 付加物認可](#)

[付加物認可制限](#)

[プライマリIP 電話を削除して下さい](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco IP Communicator は IP フォンの機能をコンピュータに提供する Microsoft Windows ベースのアプリケーションです。このアプリケーションは外出先、社内、またはユーザが企業ネットワークにアクセスできる任意の場所から高品質な音声コールを実現します。これは、リモートユーザおよび在宅勤務者の理想的なソリューションです。Cisco IP Communicator は、導入が簡単で、現在の IP 通信で使用できる最新のテクノロジーや高度な機能の一部を採用しています。Cisco IP Communicator は SCCP と SIP の両方をサポートするスタンドアロン デバイスです。

注: SIP のサポートされなかった on Cisco IP Communicator の少数の機能があります SCCP でサポートされる。ビデオ呼び出しを作るためにたとえば、SIP にビデオ サポートがない一方 SCCP の Cisco IP Communicator は Cisco Unified Video Advantage ビデオ対応 エンドポイントと互換性があります。さらに、SCCP の Cisco IP Communicator は SIP に Tone on Hold サポートがない一方、Tone on Hold をサポートします。サポートされる機能の完全なリスト のために [サマリ エンドポイント 機能を](#)参照して下さい。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Communications Manager リリース 6.x

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Unified Communications Manager リリース 6.0
- Cisco IP Communicator 2.1

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

[Cisco IP Communicator 付加物認可](#)

Cisco Unified 通信マネージャ 6.x は認可する多数のデバイスを使用する存在ユーザ向けに付加物を使用する機能を提供します。この機能はセカンダリ soft-phone どのデバイスでも使用中のとき既に Cisco Unified IP Phone を使用している存在ユーザが 3 の代わりに単一のデバイスライセンスユニットだけ必要とすることを可能にします。セカンダリ soft-phone デバイスは Cisco IP Communicator、Cisco Unified Personal Communicator および Cisco Unified Mobile Communicator に制限されます。付加物認可は Cisco Unified Personal Communicator のためのプライマリ電話オプションの下の設定 統合された通信マネージャを通して、on Cisco 有効になります。

[付加物認可制限](#)

次のような制限に付加物認可を使用するために付着して下さい：

- プライマリIP 電話にしか soft-phone 2 つまでのセカンダリ デバイスを関連付けることができません。
- soft-phone 関連するセカンダリ デバイスを削除しなければプライマリ電話を削除できません。
- プライマリ電話はほとんどのライセンスを消費するデバイスである必要があります。 soft-phone デバイスにプライマリ電話をし、セカンダリデバイスとして Cisco Unified IP Phone を関連付けることができません。

[プライマリIP 電話を削除して下さい](#)

soft-phone 関連するセカンダリ デバイスの削除なしでプライマリIP 電話を削除することを試みる時次のようナリストされた制限が原因で、**削除を [10206] 失敗しました**受け取ります。 **プライマリ Phone エラーメッセージとして使用するデバイスを削除できません**。プライマリIP 電話を取除く前にセカンダリ soft-phone によってアソシエーションを取除くことを確かめて下さい。

[関連情報](#)

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)